設計内容説明書

（参考様式）（Ａ４）

①住戸用

|  |  |
| --- | --- |
| 住戸番号 |  |
| 建築物の名称 |  |
| 建築物の所在地 |  |
| 設計者氏名 |  |
| 審査員氏名 |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 認定事項 | 確認  項目※ | 設　計　内　容　説　明　欄　　　※ | | | 設計内容  確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| １．躯体の外皮性能等 | 外皮性能等に係る基本事項 | 地域区分 | □　１地域　　□　２地域　　□　３地域  □　４地域　　□　５地域　　□　６地域  □　７地域　　□　８地域 | □計算書  □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 住宅の構造 | □　木造住宅（　□　軸組構法　　□枠組工法　）  □　鉄骨造住宅  □　鉄筋コンクリート造（組石造含む。）住宅  □　その他 |
| 平均熱貫流率 | 平均熱貫流率の計算値　　　　（　　　　）【W/m2K】 | |
| 平均日射熱取得率 | 冷房期の日射取得係数の計算値　（　　　　）【-】 | |
| ２．一次エネルギー消費量 | 基本事項 | 居室および非居室の面積の入力方法 | □　床面積　（　　　　　）㎡  □　床面積の合計から類推  □　主居室の面積とその他の居室の面積を入力  　　（　　　　）㎡　（　　　　）㎡ | □面積表 |  |
| 日射熱 | 冬季における蓄熱を利用したパッシブ手法の採用 | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 暖房設備 | 暖房方式の選択 | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 自然風 | 自然風の検討方法 | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 遮蔽 | 平均日射取得係数 | 平均日射取得係数の計算値　（　　　　）【-】 | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
|  | 冷房設備 | 運転方法 | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 換気 | 換気設備方式 | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 熱交換 | 熱交換型換気設備 | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 太陽給湯 | 太陽熱給湯装置 | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 給湯 | 給湯熱源機 | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 配管について | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 水栓について | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 水栓について | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| CG | コージェネレーションの種類について | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| 照明 |  | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
|  | 発電 | 太陽光発電の採用について | □　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □建具表  □矩計図  □ |  |
| ３．その他の措置 |  | 節水に関する取組 | □　節水トイレの設置  □　節水水洗の設置  □　食器用洗浄機の設置 | □仕上表  □平面図  □ |  |
| 雨水等の利用のための設備の設置 | □　雨水利用  □　井水利用  □　雑排水利用 |
| エネルギーマネジメントに関する取組 | □　ＨＥＭＳの採用 |
| 再生可能エネルギー利用設備及びそれと連携した定置型蓄電池の設置 | □再生可能エネルギー及び蓄電池 |
| ヒートアイランド対策 | 敷地緑化等  □　敷地又は水面の面積が敷地面積の１０％以上 |
| 敷地の高反射性塗装  □　日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の１０％以上 |
| 屋上緑化等  □　緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の２０％以上 |
| 壁面緑化等  □　壁面緑化を行う面積が外壁面積の１０％以上 |
| □緑化等面積率＋日射反射面積率＋屋根緑化等面積率×１/２＋壁面緑化面積率≧１０％ |
| 劣化対策 | 劣化対策  □　劣化対策等級３以上 |
| 木造住宅・建築物 | 木材の利用  □　木造住宅  □　木造建築物 |
| 高炉セメント等の利用 | 高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要構造部に使用している  □　高炉セメント使用の有無  □　フライアッシュセメント |
|  | 総合的な環境性能評価 | □　ＣＡＳＢＥＥ等 | □評価認定書等 |
| ４．基本的方針 |  |  | □基本的方針に照らし合わせて適切である | □ |  |
| ５．資金計画 |  |  | □建築に要する費用の設定 | □申請書 |  |